

# 貸借対照表

令和6年 3月31日

(単位 円)

資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産		366,463,278	334,853,628	31,609,650
有形固定資産		366,442,588	334,843,428	31,599,160
建物		320,734,651	293,638,773	27,095,878
構築物		7,118,160	4,682,856	2,435,304
教育研究用機器備品		25,568,601	23,868,337	1,700,264
管理用機器備品		10,219,654	11,270,875	△ 1,051,221
図書		1,382,585	1,382,585	0
車両		1,418,937	2	1,418,935
特定資産		0	0	0
その他の固定資産		20,690	10,200	10,490
預託金		20,690	10,200	10,490
流動資産		356,219,004	336,440,285	19,778,719
現金預金		352,830,200	332,043,816	20,786,384
未収入金		3,059,876	4,190,258	△ 1,130,382
前払金		185,105	37,105	148,000
立替金		33,823	59,106	△ 25,283
仮払金		110,000	110,000	0
資産の部合計		722,682,282	671,293,913	51,388,369
負債の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債		3,095,351	929,269	2,166,082
退職給与引当金		3,095,351	929,269	2,166,082
流動負債		66,903,852	76,221,246	△ 9,317,394
未払金		15,994,280	13,516,549	2,477,731
前受金		29,498,600	47,315,147	△ 17,816,547
預り金		21,410,972	15,389,550	6,021,422
負債の部合計		69,999,203	77,150,515	△ 7,151,312
純資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
基本金		474,535,983	416,535,237	58,000,746
第1号基本金		456,535,983	402,535,237	54,000,746
第4号基本金		18,000,000	14,000,000	4,000,000
繰越収支差額		178,147,096	177,608,161	538,935
翌年度繰越収支差額		178,147,096	177,608,161	538,935
純資産の部合計		652,683,079	594,143,398	58,539,681
負債及び純資産の部合計		722,682,282	671,293,913	51,388,369

注記 1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上することとしている。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、退職金期末要支給額12,092,064 円の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

仮受金に係る収入と支出は相殺して表示している。

仮払金に係る収入と支出は相殺して表示している。

立替金に係る収入と支出は相殺して表示している。

教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

補助活動事業について総額で表示している。

2. 重要な会計方針の変更等。

重要な会計方針の変更なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

90,093,395円

4. 徴収不能引当金の合計額

0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

該当なし

6. 翌年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額:

0円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当なし

8. その他の財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

該当なし